

高原図鑑

PLATEAU PICTORIAL BOOK



写真：韓国岳山頂のプロッケン現象（撮影：令和4年9月7日）

「プロッケン現象」

神秘的な光の輪

早 朝から登山をする「朝駆け」。

ライトで暗い足元を照らしながら、一步一步慎重に進んでいきます。静寂の中、シカの活動する音に驚き、暗闇に恐れを感じますが、山頂で待っている美しい景色を想像すると心が弾みます。

いざ山頂に登頂、ピンクからオレンジ色に染まっていく空。ご来光が現れると、山肌も美しく染まります。ふと、ご来光の反対側を見ると、不思議な現象に出会うことがあります。霧に虹のような光の輪が見えるのです。そして中心には自分の影。よく見ると光の輪は二重になっていました。これは、「プロッケン現象」と呼ばれ、主に日の出の時間帯に山の稜線^{（とがばた）}で条件が揃うと見ることが出来ます。小さな水滴が光を散乱させて起こる現象。太陽光を背に霧がスクリーンとなることから、季節によって発生する方が異なります。

神秘的な風景が見られる朝駆け登山。その際は振り返ってみてください。もう一つの神秘的な現象を体験できるかもしれません。

（文）えびのエコミュージアムセンター

霧島山の
めぐみめぐる
えびの
山と水、米と肉、温泉と四季のまち。



えびの市
LINE公式アカウント



えびの市広報
Facebook



「マチイロ」
マチを好きになるアプリ

※ QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。